

# 筑波大学農林技術研究 投稿規定

## Tsukuba Journal of Agriculture and Forestry

- 「筑波大学農林技術研究」は、農林技術センターを利用した、もしくは農林技術センターの活動に資するところが顕著と考えられる農林学等に関する総説、原著論文、技術報告および資料を掲載する。
  - 総説は、研究および技術の概況・沿革・展望などをとりまとめたものとする。
  - 原著論文は、農林学等に関連深い基礎的あるいは応用的研究であり、独創性のある学術上の新知見を含み、論文として完結した体裁を整えているものとする。
  - 技術報告は、実用性の高い技術に関するものとする。
  - 資料は、農林学に関する新たな情報や資料とする。
- 筆頭著者は、筑波大学の教員、職員および学生とする。  
但し、編集委員会が認めたときはこの限りでない。  
また、学生が単独で投稿する場合には、投稿時に指導教員の確認書を添付する。
- 投稿原稿は、和文または英文とし、未発表のものに限る。  
英文原稿全文および和文原稿のAbstractは、著者の負担により英文校閲を受けたものとする。
- 「筑波大学農林技術研究」は、電子媒体で出版し、農林技術センターのHPおよびつくばリポジトリ (Tulips-R) で公表する。
- 提出原稿の本文は、原稿作成要領に基づきコンピューターソフト (Microsoft Wordが望ましい) で作成する。
- 原著論文および技術報告は、図表を含め原則として刷り上がり10ページ以内とし、総説および資料は、図表を含め原則として刷り上がり15ページ以内とする。
- 投稿原稿の審査と採否  
投稿原稿の審査は編集委員会が委嘱した学内外の審査員が行い、審査結果に基づいて編集委員会が採否を決定する。
- 原稿は、電子ファイルで投稿する。
- 著者負担費用は以下の通りとする。
  - 原稿の投稿料は無料とする。
  - 超過ページ料として、原著論文および技術報告については刷り上がり10ページを越えた分について、総説および資料については刷り上がり15ページを越えた分について、1ページにつき5,000円の割合で負担する。
  - カラー図・表など、別途費用がかかる場合は実費負担とする。
  - 別刷は有料とする。
- 原稿および編集に関する問い合わせは、農林技術センター教育研究企画班が担当する。
- 「筑波大学農林技術研究」に掲載された原稿の著作権は、筑波大学農林技術センターに帰属する。
- この投稿規程の改訂は、筑波大学農林技術研究編集委員会の議を経て行う。
- 最終原稿の締切日は編集委員会の指定した日とする。
- 著者校正は初稿のみとし、原則として原稿内容の変更は認めない。
- 原稿の提出先、その他編集についての問い合わせ先は下記のとおりとする。

農林技術センター教育研究企画班

E-mail : [kk@nourin.tsukuba.ac.jp](mailto:kk@nourin.tsukuba.ac.jp)

Tel : 029-853-2596, Fax : 029-853-6205

平成24年7月19日制定

平成24年10月5日一部改訂